



# 青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町 2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323  
URL https://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2021年6月30日



第54回通常総会

第54回通常総会

① 2021年度を組合の「SDGs（エスディージーズ）元年」と位置づけ、SDGsのPR看板設置や各種案内書へのSDGsアイコン表示、取り組み事例の紹介などを通して、組合員のSDGs認知度向上を図る

② 2021年10月に開校10周年を迎える問屋町ビジネススクールの更なる周知を図るため、無料記念講演会を開催

③ 青森公立大学のキャリア科目「事業論（流通業）の非常勤講師を組合員企業と連携して担当し、地域流通業や卸地の認知度向上及び学生のキャリア形成を図る

④ 会館2階にオンラインミーティングに対応した会議室を整備し、会場確保に苦慮する組合員を支援する

当組合の2021年度事業計画などを審議する第54回通常総会が5月26日（水）にホテル青森で開かれ、組合員119名（本人出席35名、委任状出席84名）が出席した。同総会は、コロナ対策を徹底している市内ホテルを会場に、事務局でも感染防止対策をしっかりとして講じて通常どお

## 2021年度は組合の「SDGs元年」 第54回通常総会

り開催された。総会では、西理事長が議長に選任され、2021年度事業計画や収支予算案等が全て原案どおり承認された。

なお、例年総会終了後に来賓も招いて開催していた懇親会は、コロナ感染症拡大防止のため、昨年度に引き続き開催を見合わせた。

2021年度の組合の新たな取り組みは次のとおり。



西理事長（右）が目録を手渡す

また5月28日（金）には、パソコンリサイクル回収事業の収益金3万円を、パソコンの解体作業を行う市内の障がい者施設に寄付した。当日は大平環境対策委員長が施設を訪問し、施設職員へ目録を手渡した。

## リサイクル事業収益金寄付

組合では、2020年度のリサイクル回収事業で得られた収益金を福祉団体等へ寄贈した。この活動は今年度で7年目となる。

5月19日（水）に、空き缶・ペットボトル回収事業の収益金5万円を青森市社会福祉協議会へ寄贈。組合の西理事長が同協議会の窪田会長に目録を贈呈し、リサイクル回収事業の概要や昨年の実績などを紹介。西理事長は「わずかながらではあるが、地域福祉に貢献すべく寄付活動が続けていく」と話した。

問屋町の近年のごみリサイクル率は6割超を維持している。資源リサイクルの推進は、企業の社会的責任（CSR）に加え、組合で積極的に取り組むこととしているSDGs達成にも寄与することとなる。今後も環境問題解決や社会福祉貢献のため、リサイクル回収事業を継続していく。



大平委員長（左）が施設を訪問

問屋町は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

**企業の健康づくりなどに  
ついでが  
組合員昼食会**

組合員昼食会が6月3日(木)に問屋町会館2階大会議室で開催され、組合員ら47名が参加した。

はじめに、弘前大学大学院医学研究科の中路特任教授が「青森県の企業における健康づくりの今」をテーマに特別講話を行った。

中路教授は「青森県は平均寿命都道府県ランキング最下位の短命県で、特に40〜50代の働き盛りの死亡率が高く、死因の約7割をがん、脳卒中、心臓病の3大生活習慣病が占

**柳谷氏を新会長に選任  
青森問屋町経営同友会**

組合員の若手経営者および後継者らで組織される青森問屋町経営同友会の第42回定時総会が、5月27日(木)に問屋町会館2階大会議室で開催された。

本人出席15名、書面出席16名で開かれた同総会では、提出議案が全て原案どおり承認された。任期満了に伴う役員改選では、新会長に柳谷副会長、新副会長には河田幹事を選任。また、(有)桂工業の桂木社長が新たに幹事に選ばれ、一戸会長は直前会長に就任し、その他の役員は留任となった。

める。原因としては、飲酒、喫煙、運動不足、塩分摂取過多などの生活習慣や、低い健康診断受診率、病院受診が遅いことなどが挙げられる。子供の頃から健康に関する知識を教えていくことが必要で、知識を身につけることに對する県民全体の盛り上がりが求められる」と本県の実情を語った。

青森県では各自治体の首長が健康宣言をしており、県内の全市町村が宣言しているのは本県だけ。また、県内約100の小中学校で健康についての授業を実施し、子供たちに健康についての知識を身につける場も設けている。県の

今回の総会は新型コロナウイルス感染症状況を考慮して本人または書面のいずれかでの出席とし、日中に開かれた。総会終了後には参加者全員が一言スピーチを行い、久しぶりの顔合わせとなった会員は笑顔で近況を語った。

同会では、昨年度はコロナ禍により満足な事業が行えなかったが、今年度は柳谷新会長のもと、コロナ感染状況を注視しながら会員一丸となって事業運営を行っていく【新役員・敬称省略】  
▽会長 柳谷彰成(株)マツダアンフイニ青森※新任  
▽直前会長 一戸秀則(正善商事(株)※新任)  
▽副会長 河田高嗣(株)ガス



同友会 第42回定時総会

健康経営認定制度では、入札で5ポイント付与されることもあり、現在300を超える企業が認定を受けている。健康や力推進センターで研修を受けた健康リーダーが、認定企業の健康づくりの取り組みを担っている。

最後に「現在、健康や力推進センターではQOL(啓発)健診の普及に努めている。これは、メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドローム、口腔、うつ病や認知症の4つを総合的に健診するもの。検査結果は2時間程度で出され、受診者はそれを使ってその日の内に健康教育を受講できる。自分の結果を見な

デン※新任) 和田祥平(和田ゴム販売(株)) 村木裕俊(境建材(株)) 元木桂吾(株)元木商店) 桂木敏介(有)桂工業※新任) 野澤淳(株)青森銀行 監事 神篤人(株)みちのく銀行問屋町支店

**大学生が組合員企業の健康への取り組み調査**  
青森県立保健大学では、問屋町の企業を対象としたフィールドワーク「問屋町健康調査実習」を実施した。5月28日(金)と6月1日(火)の2日間、同大学の学生がチームを組んで組合員企業を訪問。生活習慣や健康のために気をつけていることなどについて、企業の健康づくり担当者らに聞き取り調査を行った。  
同フィールドワークは保健大学1年生の授業の一環で行われ、地域で働く人の健康づくりに関する考え方や取り組みを学ぶことでヘルスプロモーション(人々が自らの健康



大学生が企業を訪問し聞き取り調査

から授業を受けるため理解が深まりやすい。さらに、10ヵ月後に再度受診し前回の結果と比較するので、受診者のやる気を引き出すきっかけになる。健康づくりの取り組みを継続するポイントは楽しくやること」と話した。  
続いて、(株)マツダレンタカーみちのくの柳谷社長とパーク24(株)の及川氏が、問屋町会館に設置されたタイムズカーシェアを紹介した。  
柳谷社長は「タイムズのカーシェアリングサービスはネットで予約し、無人で24時間いつでも借りられるレンタカーサービス。青森県内では当社が代理店として展開してい



昼食会で講話する中路教授

る。5月から問屋町会館駐車場にトライアルで1台置いてあるのでぜひ利用してみたい」と紹介した。  
最後に事務局の西田業務課長が、年会費永年無料の問屋町ゴールドカードについてPRした。

業務用食材専門卸

株式会社 **小田川**

本社 青森市第二問屋町三丁目8番36号  
TEL (017) 739-5465 FAX (017) 739-9058

冷やしEC  
はじめました



和田ゴム販売株式会社  
※2021年7月より稼働

問屋町交流ストア  
「青森市プレミアム付商品券」  
の取扱について



【販売期間】  
2021年7月1日(木) から  
2021年8月31日(火) まで  
営業時間 9時～15時  
定休日 土、日、祝日

【販売額】  
1セット10,000円  
(1万3千円分の買い物可能)

※ご購入の際は、「購入引換券」および身分証を必ずお持ちください

【商品券利用期間】

2021年7月1日(木) から  
2021年9月30日(木) まで  
※商品券では、回数券、印紙、プリペイドカードなど購入できない商品もございます  
※商品券のみによる購入の際は釣銭は支払われません

【お問合せ】  
問屋町交流ストア  
72819101

業務報告

…主要事項…

- 5月  
13日▽第2回問屋町合同清掃
- 14日▽SDGｓ推進委員会報告会
- 17日▽金融審査会  
▽安協問屋町支部交通安全グッズ寄贈式(横内・荒川小学校)
- 18日▽安協問屋町支部第1回役員会
- 19日▽空き缶リサイクル回収

- 26日▽第54回通常総会
- ▽青森卸センター(株)第52回定時株主総会
- 27日▽青森問屋町経営同友会第42回定時総会
- 28日▽パソコンリサイクル回収収益金寄付
- ▽青森県立保健大学問屋町健康調査実習①

…問屋町ビジネススクール…

- 19日▽営業初心者戦力化セミナー(ワンフレーズ編)
- 11日▽Y's CLUB A MORI④

第57弾となる今回の経済雑感、青森県中小企業団体中央会の田中副会長にご寄稿いただいた。

経済雑感

第一六六回

青森県中小企業団体中央会  
副会長・専務理事 田中 泰宏

この一年半ほど、世界中ずっとコロナ禍にあります。その中で生活し、仕事をしていた一人として県内の状況を振り返りつつ、今後について少し考えてみました。【コロナ禍の影響について】いきなり私事で恐縮ですが、私は昨年3月末に県を退職し、現在中央会にお世話になっておりますが、そのタイミングがコロナ禍の始まりの頃でした。昨年1月に日本で最初のコロナウ



青森県中小企業団体中央会  
副会長・専務理事  
田中 泰宏 氏

イルスが確認されてから急拡大したため、県外出張は1月が最後で、飲み会も2月末以降は一切なくなりました。退職時のあいさつで、繁華街から人影がなくなつて「デイスピア映画のような景色」が信じられないといった趣旨のことを口にした記憶があります。その当時から一部専門家が、この状況は年単位でなければ収まらないと指摘していました。的中してしまいました。

に掲載しています。その報告によると、ほぼすべての業種でコロナ禍の影響は受けているものの、必ずしも一律ではなく業種によって度合いが異なる様子が分かります。旅館業や商店街は厳しい一方で、家電小売業は堅調であるなど、人々の生活様式の変化を反映した動きとなつています。そのスピードも、小売業などのように即時的に影響を受ける業種がある一方、鉄鋼・金属などの素材系や建設業のように徐々に影響が出る業種もあります。そうした中で、各組合では、感染対策に必要な資材を準備したり、リモート会議に対応

【情報連絡員報告から】私の所属する中央会では、様々な業種の組合員の方から毎月定期的に景況の報告をいただいで「中小企業あおもり」

的に影響を受ける業種がある一方、鉄鋼・金属などの素材系や建設業のように徐々に影響が出る業種もあります。そうした中で、各組合では、感染対策に必要な資材を準備したり、リモート会議に対応

するためのシステムを導入するなどコロナ禍を切り抜けるために必要な対策に追われてきたところです。このような実情を踏まえて、当会は商工会議所連合会、商工会連合会とともに県に対して新型コロナウイルス対策に関する要請活動を行いました。その結果、組合などが行う新型コロナウイルス対策に関する取組への経費助成が行われたのは非常にありがたことです。各組合では、国や自治体の支援措置を積極的に活用してコロナ禍を乗り越えてほしいと思います。そろそろコロナ終息後のことを考える必要があると思いますが、それについては次回考えてみます。(つづく)

いつものようにいつまでも 安心をつなげて築く掛け合い

**青森県火災共済協同組合**

“コロナに負けるな!!” ホームページ  
リニューアルしました

医療総合・傷害総合  
キャンペーン中  
スマイルキャンペーン  
(7月～12月)

火災共済 自動車共済 医療総合共済

取扱 青森卸センター代理所  
TEL 017-738-4711

■栄養補助食品 製造(OEM受託) 販売(通信販売、卸販売)  
■化粧品の卸販売 ■農業資材、環境改善機器等の卸販売

**ミリオン株式会社** 営業時間 平日:月～金曜 AM9:00～PM6:00  
定休日 土・日・曜・祝日

〒030-0131 青森市問屋町1丁目9-6 TEL 017-763-0880 FAX 017-763-0881

0120-404-303

ミリオン健康ランド <http://www.t-mirion.co.jp/>

お気軽にご相談ください。オリジナルサプリメント製品をデザイン設計から製造まで一貫して行います。試作・小ロット・大ロットまで対応。

雑貨のあるガーデニングショップ

**Leaf**

リーフ (by だいいちぞうえん)

エクステリア設計(CAD)・施工・管理  
青森市大字荒川字柴田60-11 TEL 017-718-7830

### 問屋町会館駐車場で カーシェアリング開始



問屋町会館駐車場に設置された貸出車

問屋町会館駐車場にタイムズカーシェアのステーションが新設された。同カーシェアサービスは、組合員(株)マツダアンフィニ青

### 新会長に聞く

今回は「新会長に聞く」と題して、このたび、青森問屋町経営同友会の新会長に就任された、(株)マツダアンフィニ青森の柳谷専務にお話を伺った。

同社は昭和34年10月に創業し、総合カーライフサービス業として、安全で快適なカーライフの提供と顧客満足を大切にしている。

「以前から組合員として皆さんと付き合いが良かったので、(株)問屋町カーサービスと(株)マツダアンフィニ青森が一昨年合併し、(株)マツダアンフィニ青森問屋町カーサービス事業部となりました。車両の販売もそうですが、自動車の整備を通

森の子会社である(株)マツダレンタカーみちのくが運営する。法人会員であれば月額基本料は0円、会員カードの発行手数料が1人・1枚660円(税込)かかり、利用料金はガソリン代や保険料込みで15分220円から。実際に使った時間分だけ支払う。使い方は簡単で、ウェブサイト・アプリから予約し、会員カードを車にかざしてドアロックを解除、車内のキーでエンジンをかけて利用開始。元のステーションに返却して利用は終了、利用料金は月単位で企業に一括請求される。使用頻度の低い社用車をカーシェアに代えることで維持管理の手間が省け、ガソリン代や保険代等のコスト削減も期待できる。

じて組合員とそのご家族の皆様のお役に立てればと思っております。問屋町カーサービス事業部においては移転・リニューアルさせていただき、おかげさまで新しい工場での仕事の効率も上がりました。組合員限定で、ウェブで予約してもらおうと車検が1日で終わる『らくらく1日車検』というサービスも行っています。朝お客様のお社まで車を引き取りに行き、電話で見積金額を確認させていただき、問題がなければ夕方には整備が終わり車をお届けして車検が終了するという流れです。大変楽に車検ができるので是非利用してもらいたいのです」とアピ



(株)マツダアンフィニ青森 代表取締役専務 柳谷 彰成 氏

「健康面では太らないこと、筋力が落ちてきているので、歯磨きを

### 近隣小学1年生に 交通安全グッズ寄贈



交通安全グッズ寄贈 (横内小)

青森交通安全協会問屋町支部では、問屋町地区を学区に含む横内小学校、荒川小学校の新1年生の児童全員に、交通安全グッズを寄贈した。



交通安全グッズ寄贈 (荒川小)

5月17日(月)の午前に横内小学校、午後には荒川小学校を訪れ、同支部の工藤支部長から代表児童に交通安全グッズの反射ミニバンドを手渡した。受け取った児童は「ありがとうございます」と元気に返答した。

10年前に同友会へ入会した同様に、新会長としての意気込みを伺うと「会員の皆さんが交流することを楽しんでるので、お互いが刺激になり助け合ったりできる場を引き続き作っていかれたらと思います。」

自分自身、同友会の方と知り合いになり交流させていた。結果、ビジネスにも繋がった経験もあるので、若い人にとん参加してもらいたいですね」と話す。

「健康面では太らないこと、筋力が落ちてきているので、歯磨きを

好きな言葉は「前進気勢」。「自分が前進しようという気持ちがあることで、それにより自分の行動が活気に溢れたり、人に元気な印象を与えたりするので、常に前向きな気持ちを大切にしています」と締めくくった。(42歳)

### 編集後記

今年の総会は、何とか書面議決総会を忌避し、リアルに開催でき無事ご承認いただきましたが、二年連続の懇親会無しは誠に味気無かったです。さて6月末の現在、当組合では、コロナワクチンの職域接種の申請を終え承認を待つばかりとなっています。一刻も早く組合員と従業員の皆様のため、何としてもワクチン職域接種に効率的且つ円滑に取組みたいと願っています。▼転話題。今号は、副題が「なぜ、賢い人ほど愚かな決断を下すのか」とある『インテリジェンス・トラップ(知性のワナ)』をご紹介します。著者はデビッド・ロブソン(米・科学ジャーナリスト)▼最新の研究によると「知能も教育水準も高い人は、自らの過ちから学ばず、他人のアドバイスを受け入れない傾向があり」しかも、「失敗を犯した時には、自らの判断を正当化する小難しい主張を考えるのが得意であるため、ますます自らの見解に固執する」そうです▼例えばアップルのステイブ・ジョブズは自分の力で癌を治せると確信し、その驚くべき知性をあらゆる反対意見を退けるために使い、癌を手術ができなほど進行させました▼例えばシャイロック・ホームズの生みの親コナン・ドイルは、易々と詐欺師に騙されました▼ロブソンはその原因を三つ指摘しています。①人生で起こる問題に対処するのに不可欠な、創造的知能や実務的知能が欠けていること。②「合理性障害」があり、偏った直感的判断を下していること。③「動機づけられ論」によって、自らの立場と矛盾する証拠を否定するために優れた知能を使ってしまうこと。▼次号に続きます。(藤本)

施設とサービスの、皆様にとろろきのお時間を提供いたします。

客室も旅の思い出。心伝わるサービスとインテリア、除菌消毒や青森市街を見守る眺望。旅の思い出をホテル青森で。

こだわりの朝食。伝統的な食料や調理法を用いたスロウフードな朝食をご用意しております。青森の豊かな食文化で一日の元気を。

〒030-0812 青森市東町1-1-23 TEL:017-775-4141(FC)

ホテル青森

ご予約・お問い合わせは ホテル青森センター [平日] 9:00-19:00 [土・日・祝] 9:00-18:00 ☎017-775-4007

## RAB開発株式会社

建築設計・監理 / 環境整備計画コンサルタント  
 情報設備・通信システムの企画、設計、施工  
 博物館・資料館等展示設備の企画、設計、施工

青森市第二問屋町3丁目2番35号  
 TEL 017-739-1666 FAX 017-739-1664 <http://www.rabkaihatu.co.jp>